

2026年3月19日

生き生きと働きがいのある職場を目指して アドソル日進「健康経営優良法人 2026」に2年連続で認定

アドソル日進株式会社（本社：東京都港区、代表取締役社長 篠崎俊明、以下：アドソル日進）は、経済産業省と日本健康会議が認定する「健康経営優良法人認定制度」において「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）」に認定されましたのでお知らせします。



本リリースのポイント

- ・生き生きと働きがいのある職場づくりに向けた健康経営の推進により、「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）」に2年連続認定
- ・今年度は、ベジチェック®（野菜摂取測定）の開催に加え、健康ポイント制度を新規導入
- ・今後も、社員一人ひとりの能力・活力を十分に発揮できる環境づくりに向けた健康経営を強化予定

1. アドソル日進の健康経営

アドソル日進は、高付加価値サービスの創造・提供を通じて、お客様の満足と豊かな社会の発展に貢献する企業として、私たち自らが活力の源泉となるよう、心身の健康維持向上に努め、生き生きと働きがいのある職場づくりに取り組んでいます。

このたび、健康経営の各種取り組みが評価され、「健康経営優良法人 2026（大規模法人部門）」に2年連続で認定されました。

<主な取り組み>

健康管理の取り組み	・健康診断受診率 100% ・特定保健指導の徹底管理
メンタルヘルスへの取り組み	・メンタルヘルス教育の拡充 ・ストレスチェック受診率の向上
生活習慣病への取り組み	・食事改善による血糖の要経過観察者割合の低減 - ウェルネススタンド 等 ・運動機会創出による BMI の改善 - オフィスヨガプログラムの実施 - 健康ポイント制度 [※] 等 ・健康増進イベントの開催 - ベジチェック®（野菜摂取測定会） 等



ベジチェック®
(野菜摂取測定会) の実施



健康ポイント制度の導入

※ 健康ポイント制度：日々の健康行動（歩数、生活習慣改善など）をポイント化し、貯めたポイントをさまざまな特典と交換できる制度

2. 健康経営優良法人認定制度について

健康経営優良法人認定制度とは、特に優良な健康経営を実践している大企業や中小企業等の法人を「見える化」することで、従業員や求職者、関係企業、金融機関などから社会的な評価を受ける環境を整備することを目的に、日本健康会議が認定する顕彰制度です。

アドソル日進は、今後も、「人財こそが最も重要な資産である」との考えのもと、社員一人ひとりの能力・活力が十分に発揮できる環境づくりを推進してまいります。

■ 関連ウェブサイト

- ・ アドソル日進の健康経営に関する取組み

<https://adniss.jp/esg/health-and-productivity-management.html>

- ・ 経済産業省「健康経営優良法人認定制度」について

https://www.meti.go.jp/policy/mono_info_service/healthcare/kenkoukeiei_yuryouhouzin.html